

はじめよう経済学⁺*Plus*
第4講 公共財

講師：加藤 真也

今回(第4講)は…

- **公共財の特徴**
- **個別需要曲線の垂直和**
- **サミュエルソン条件**

公共財

(例)公園、道路、国防
次の2つの性質を満たす

① 非排除性 お金を払わなくても使える

: 対価を払わない人
を排除できない

フリーライダー

②

非競合性

みんなで一緒に使える

：ある人の消費が
他の人の消費を妨げない
⇒ 各個人は等量消費する

非排除性

排除性

非競合性

純粹公共財
(公園・一般道路)

クラブ財
(高速道路)

競合性

コモンプール財
(公海の漁場)
混雑した公園

私的財
(りんご)

共有資源(共有地)、
コモンズとも
⇒ コモンズの悲劇
(共有地の悲劇)

 : 準公共財

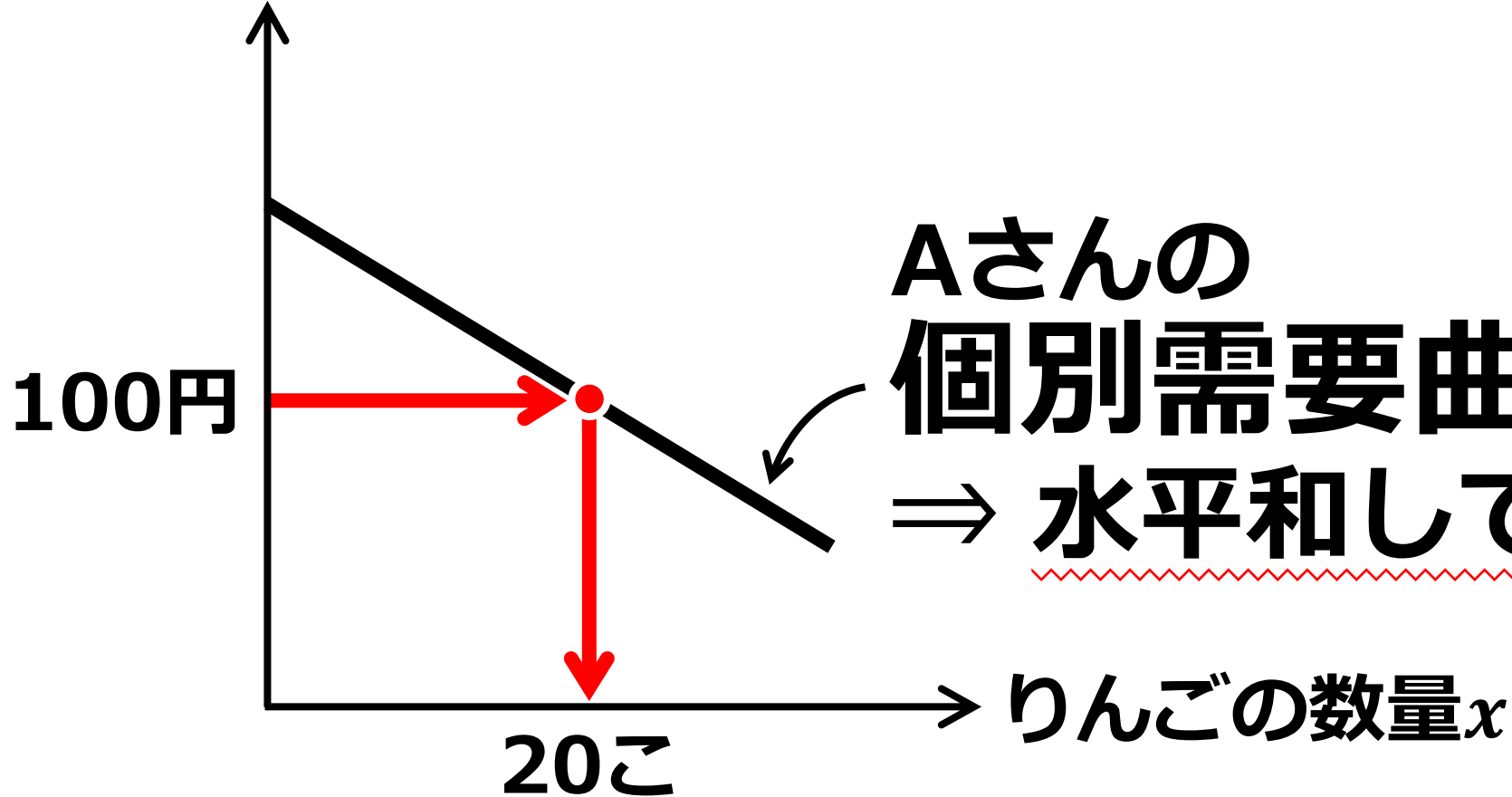
お金を払わなくても使える

(**純粹**)公共財は**非排除性**により、
民間企業に任せても
供給されにくい(**過小供給**)
⇒ **市場の失敗**

公共財はどれだけ作られるべきか？

私的財のケース

りんごの価格 P



解釈

- ① 価格が100円するとき、りんごを20こ買いたい
- ② 21こ目のりんごに100円を支払ってもいい
- ③ 21こ目のりんごを100円と評価している
⇒ 限界評価 $MV = 100$ 円 Marginal Value
- ④ 21こ目のりんごから100円分の効用(便益)を得る
⇒ 限界便益 $MB = 100$ 円 Marginal Benefit

りんごの価格 P MB_A, MV_A, P_A

限界便益
(限界評価)

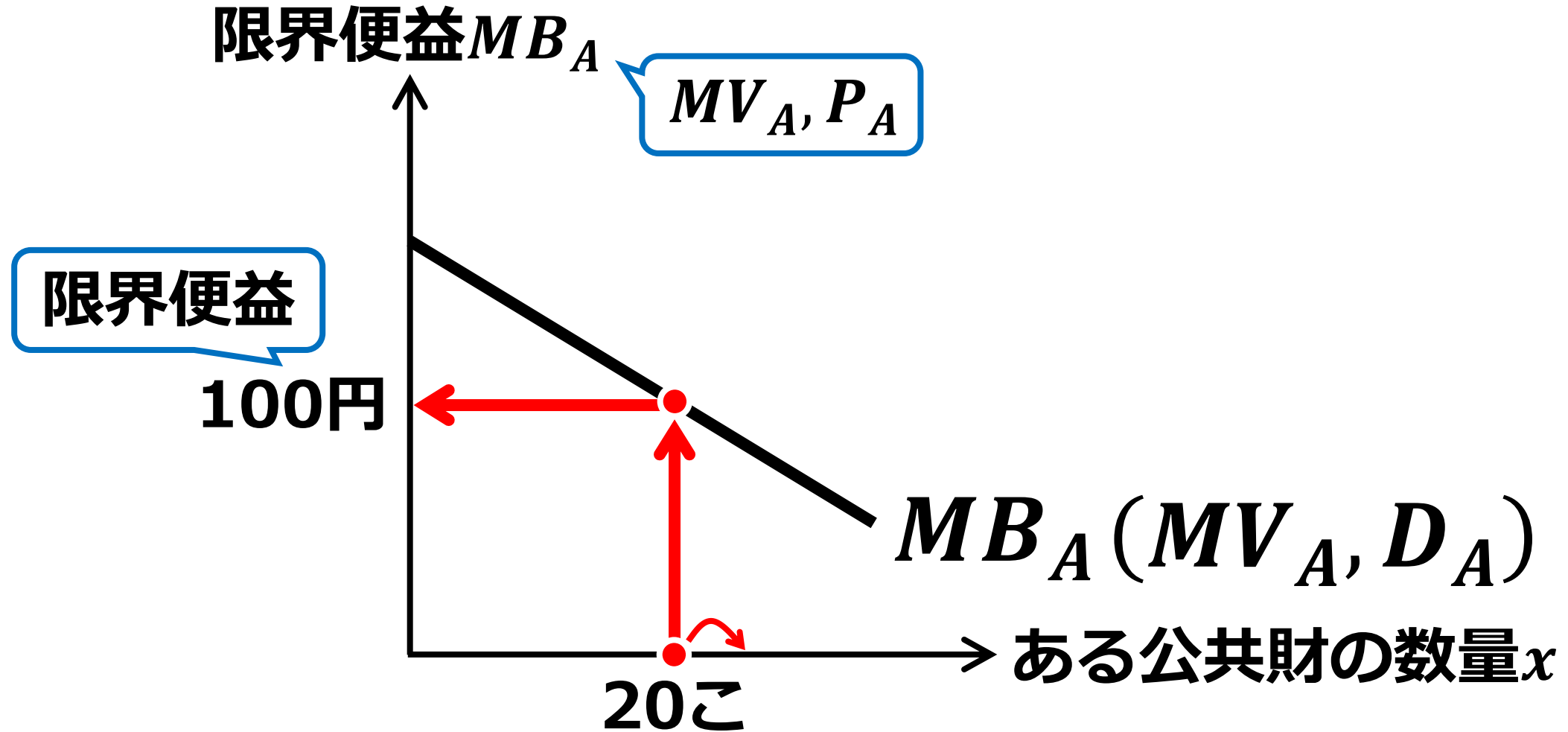
100円

20こ

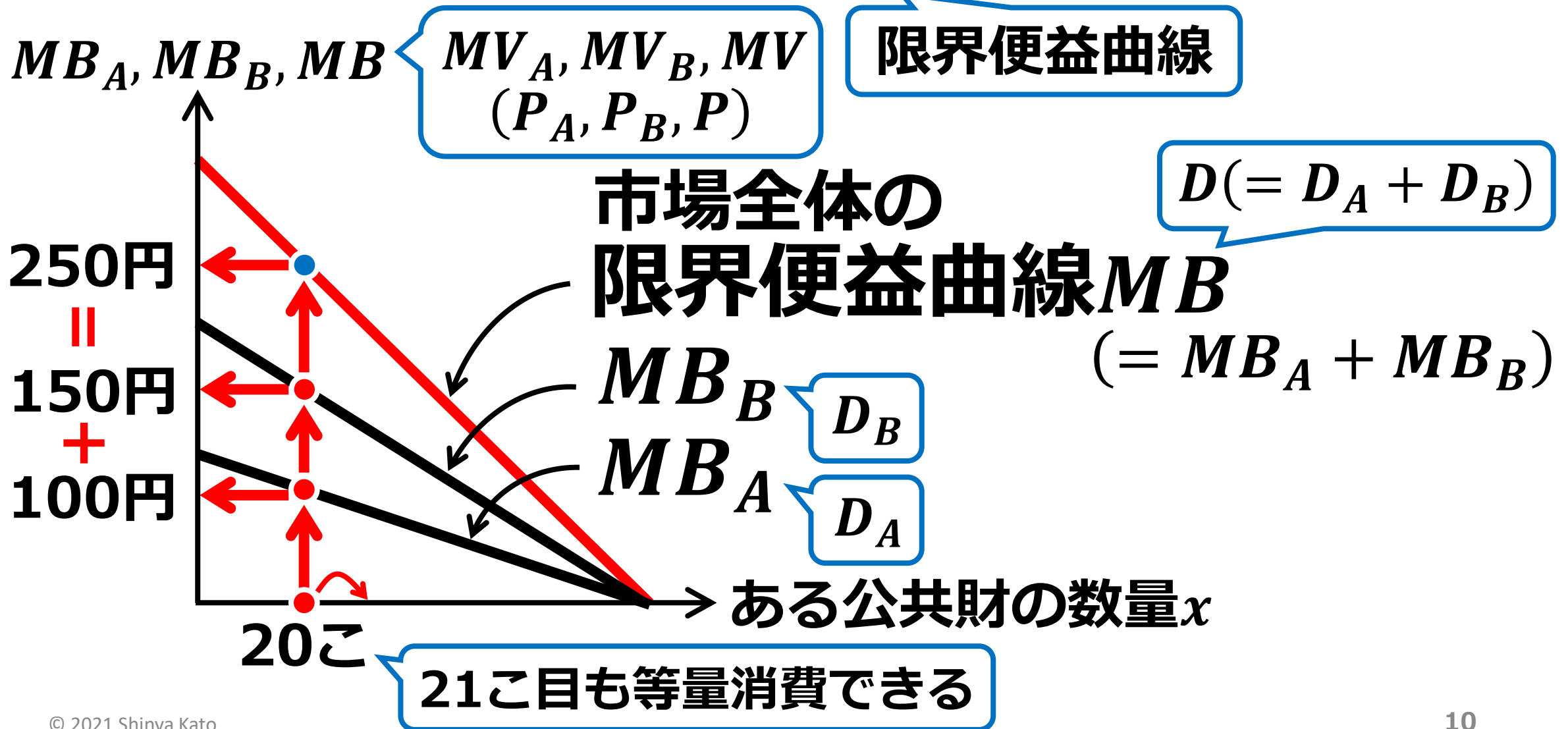
Aさんの
個別需要曲線 D_A
= 限界評価曲線 MV_A
= 限界便益曲線 MB_A

りんごの数量 x

• 公共財のケース



個別需要曲線の垂直和



(数値例) 垂直和

$$Aさん : MB_A = -x + 6$$

4 ←———— 2

$$Bさん : MB_B = -x + 10$$

8 ←———— 2

$$全体 : MB = MB_A + MB_B$$
$$= -x + 6 + (-x + 10)$$

$$= -2x + 16$$

4 + 8
12 ←———— 2

市場需要曲線

⇒ 市場全体の限界便益曲線

注意

$$MB_A = -x_A + 6$$

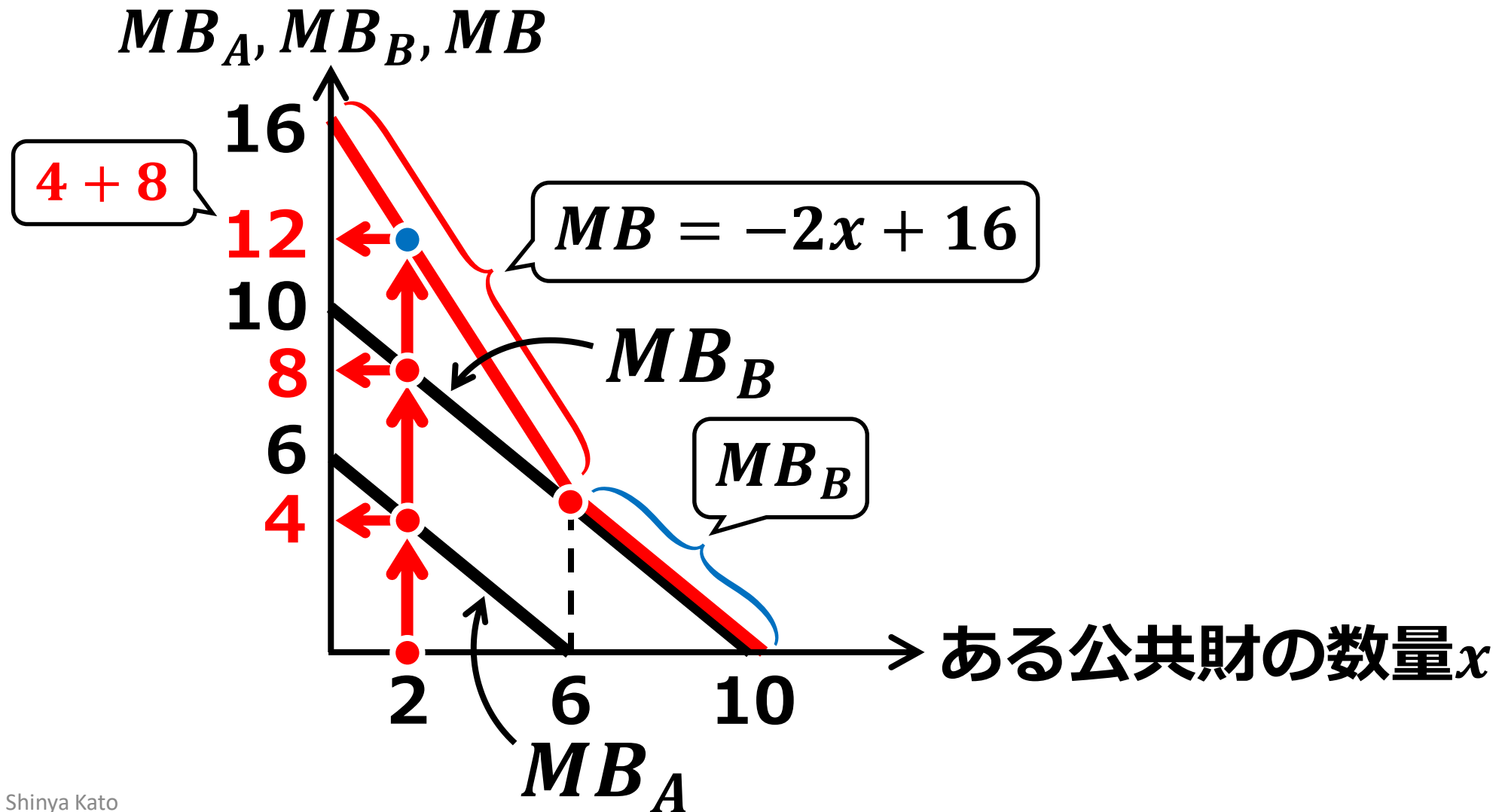


等量消費より x に統一

$$\Rightarrow x_A = x_B = x$$

$$MB_B = -x_B + 10$$

(数値例) 垂直和のイメージ



ポイント

垂直和(縦に足し合わせること)

$$: P = P_A + P_B$$

$$MB = MB_A + MB_B$$

「 $P_A = \dots$ 」の形で足す

公共財の最適供給量 x^*

私的財と
同じ形状

MB_A, MB_B, MB, MC

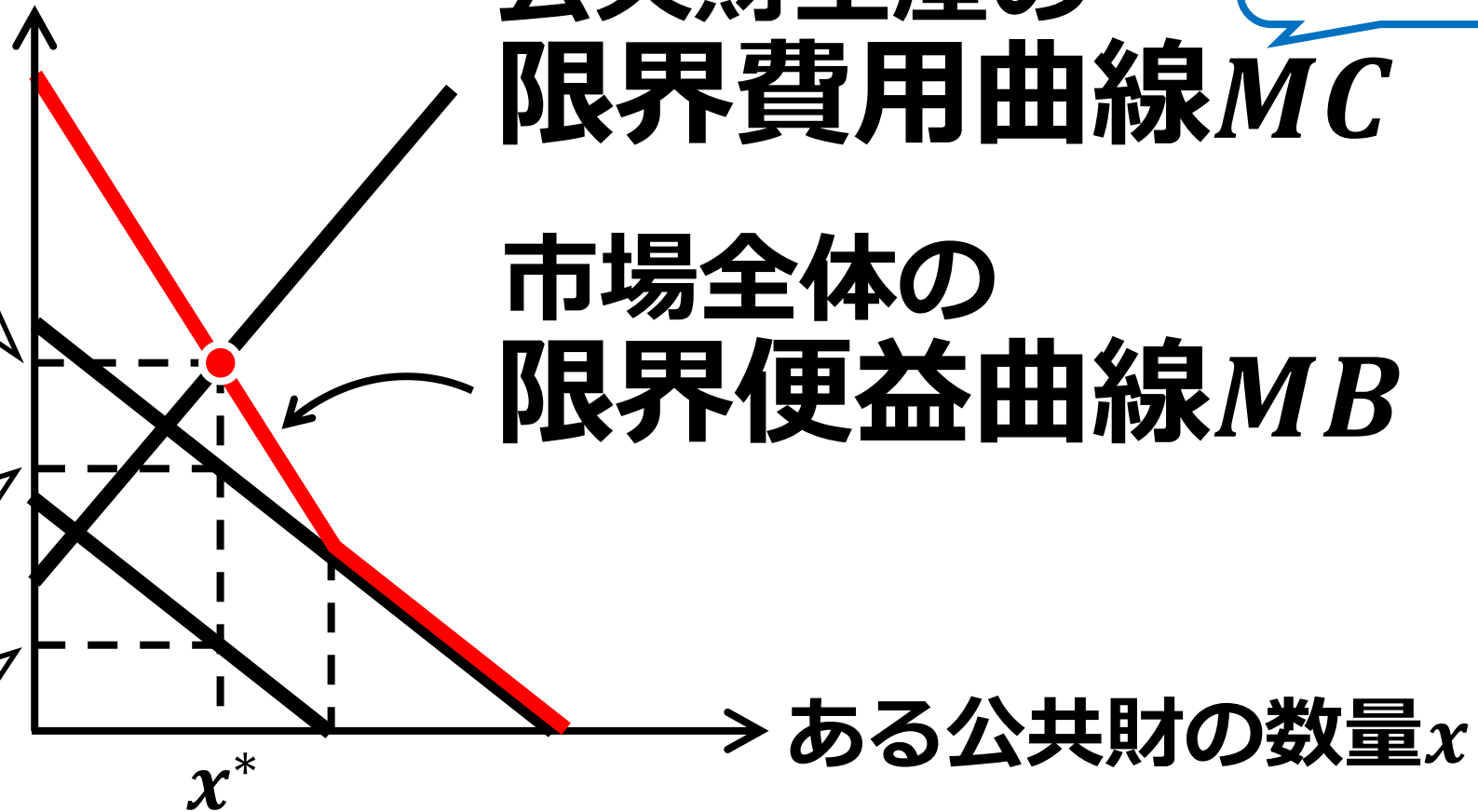
公共財生産の
限界費用曲線 MC

市場全体の
限界便益曲線 MB

$MB_A^* + MB_B^* = MC^*$

MB_B^*

MB_A^*



公共財の最適供給条件

$$MB_A + MB_B = MC$$

各消費者のMBの和

⇒ (ボーエン =) サミュエルソン条件とも

ポイント

政府が公共財の最適供給量 x^*
を実現する必要がある

発展的な内容

政府には各消費者の公共財に対する
個別需要曲線の情報が無い

(解決策) リンダール・メカニズム
クラーク＝グロブス・メカニズム

次回(第5講)は…

- **テーマは貿易です**
- **有名な比較生産費説を学びます**
- **自由貿易によって生じる利益について理解します**